

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の概要書

1	設計者の住所及び氏名				
2	土地の所在及び地番 (土地の代表地点の緯度・経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)			
3	土地の面積	m ²			
4	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土			
5	土地の地形	溪流等への該当 有・無			
工 事 の 内 容	6 (1) 盛土又は切土の高さ	m			
		(盛土又は切土により崖を生ずる場合は、崖の高さ m)			
	(2) 盛土又は切土をする 土地の面積	m ²			
		(厚さ30 c mを超える盛土又は切土を行う部分の面積 m ²)			
	(3) 盛土又は切土の土量	盛 土	m ³		
		切 土	m ³		
	(4) 擁壁	番 号	構 造	高 さ	延 長
			m	m	
(5) 崖面崩壊防止施設	番 号	構 造	高 さ	延 長	
			m	m	
(6) 排水施設	番 号	種 類	内法寸法	延 長	
			c m	m	
			c m	m	
(7) 崖面の保護の方法					

	(8) 崖面以外の地表面 の保護の方法	
	(9) 工事中の危害防止 のための措置	
	(10) その他の措置	
	(11) 工程の概要	
7	その他必要な事項	

備考

- 1 1の欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 2 2の欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入すること。
- 3 4の欄は、盛土を行う場合は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。(複数選択可)
- 4 5の欄は、溪流等(宅地造成及び特定盛土等規制法施行令(昭和37年政令第16号)第7条第2項第2号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 5 7の欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。